

温暖化を防ごう！いわて環境フォーラム
CO₂ダイエットいわて倶楽部

マガジン 2012. 2月号

No. 78
(2/8発行)



■■ 今月のテーマ ■■ 環境と産学官連携 ■■

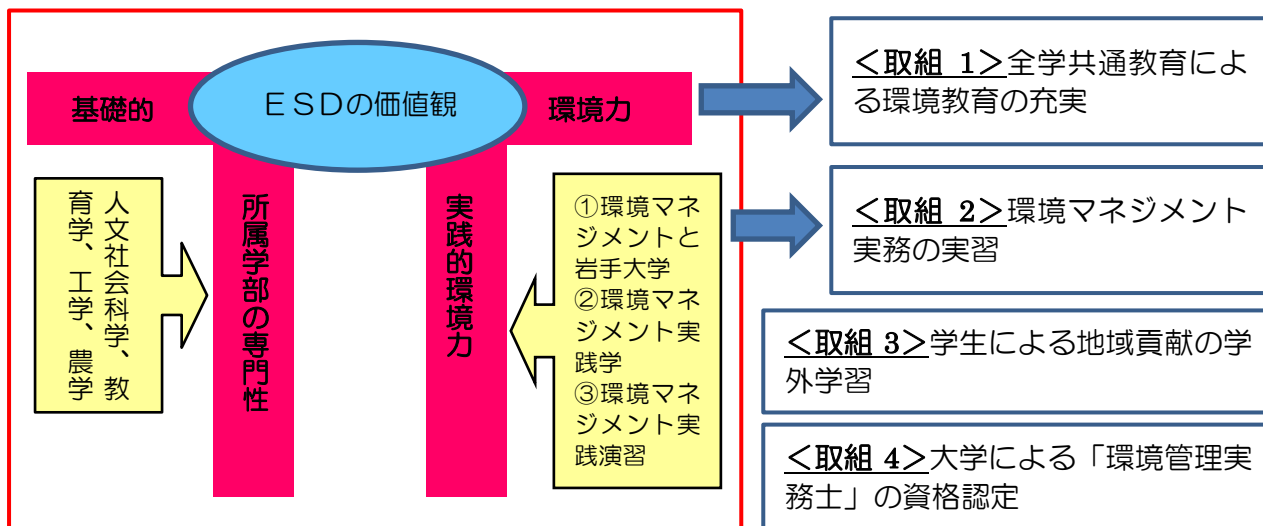
- ◆ おらほの取組紹介します[オヤマダエンジニアリング株式会社編]・・・p3
- ◆ イベント情報・お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p4

環境と産学官連携

企業・教育機関・行政が連携して研究に取り組む、“産学官”連携。今回は、大学として独自のプログラムを確立し、人材育成に取り組んでいる岩手大学を取材してきました。

岩手大学 | ISO14001 と産学官連携を活用した「π字型」環境人材育成プログラム

岩手大学では、ESD（持続発展教育）の価値観のもと、環境問題の基礎的な知識を習得する基礎的環境力に加えて、所属学部の専門性と、「環境マネジメント」の実務を体験しながら学ぶ実践的環境力を備えた「π字型」環境人材育成プログラムを開発。具体的には、次の4つの取り組みにより実践しています。



※環境マネジメントとは

組織や事業者が、その運営や経営の中で自主的に環境保全に関する取組を進めるにあたり、環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくことを「環境管理」又は「環境マネジメント」といい、このための工場や事業所内の体制・手続き等の仕組みを「環境マネジメントシステム」(EMS - Environmental Management System)といいます。【環境省HPより】

4つの取組の詳細な内容は[こちら](http://www.iwate-u.ac.jp/ecoedu/gaiyo3.html) (http://www.iwate-u.ac.jp/ecoedu/gaiyo3.html)

岩手大学環境人材育成プログラム特任助教 中島清隆先生に聞きました

【環境管理実務士は、今年ついに初めての授与になりますが、認定状況はいかがですか？】

2011年度は、6～7人の認定が期待できます。4学部の学生が環境管理実務士を取得できるように、可能な限り選択肢を広げたプログラムを組んでいます。

【プログラムを受けている学生さんの反応は、どうですか？】

「<取組2>の内部監査や、中小企業の環境報告書作成支援を体験して、問題の分析力が身についたと思います。また、自分で行動する力も必要だと感じました。」という声がありました。

インタープリター養成講座



<養成講座の様子>

環境学習交流センターでは、上記<取組3>において、インタープリター養成講座を開催し、センターでの来館者対応や屋外でのイベントなど、ボランティア活動の受け入れを行っています。

インタープリターとは、一般的に「通訳者」と和訳されますが、環境学習交流センターでは、一方的に教えるのではなく、「ともに考え、共有する。」ことが役割であると考えています。よって、来館者がより深く展示を理解したり、楽しく体験することをお手伝いするよう心がけています。

～環境マネジメントシステム運営組織～

岩手大学では、2005年度に学長を最高環境責任者とする環境マネジメント運営組織を立ち上げました。翌2006年度から、組織の整備・充実を行い、2008年度には環境マネジメントシステム規格（ISO14001）認証取得を目指し、環境マネジメント推進室を設置するとともに、学生が大学の教職員と協力して環境活動を行うべく、「岩手大学環境マネジメント学生委員会」が発足されました。

岩手大学環境マネジメント学生委員会にお邪魔しました☆



【掲示の様子】

通称EMS学生委員会は、主に5つのチーム(企画チーム、省エネ・省資源チーム、廃棄物チーム、広報・webチーム、環境教育チーム)で活動しています。例えば省エネ・省資源チームは、大学の電力消費量のグラフの掲示や、古紙回収などを行っています。委員会内での協力はもちろん、環境サークルなどとも連携して活動することもあるそうです。

EMS学生委員会の特徴は、各学部の先生や教職員が集まる「環境マネジメント推進室」などで提言できるということです。環境マネジメントシステム運営組織の一



員としても、学生の立場から連携に取り組み、エコ大学ランキングやISO14001認証取得などで高く評価されました。

今後の課題や展望について、委員長の鷹屋敷ありささんは「学生の目線で気づいたことなどを、しっかり伝えていきたいです。また学内ゴミ拾いなどで、一般学生をもっと巻き込んで展開できたらと思います。」とのこと。また、副委員長の浅沼千裕さんは「便利さを捨てて自分を犠牲にするのではなく、自分たちの生活を守るための環境活動なんだ、ということをもっと伝えていきたいです。また、幼少期の環境教育が大切だと思うので、もっと小学校や幼稚園などと絡めてやってみたいですね。」ということでした。今後の活動にも注目ですね！



【左:委員長の鷹屋敷さん
右:副委員長の浅沼さん】

●HPはこちら●<http://www.iwate-u.ac.jp/emsc/>